

ウイルス抑制・除菌用UV照射器

UVee ユービー

北海道の道央に位置する空知地方の南部を中心に、コミュニティバンクとして広く地域経済を支えてきた空知信用金庫は、このたび感染症の拡大防止対策を実施いたしました。岩見沢市の本店 ATM および両替機コーナーにウイルス抑制・除菌用UV照射器 UVee (ユービー) ユニバーサルダウンライトを導入し、利用するお客さまに安心感を提供しています。

北海道の石狩平野の東部、空知地方の南部に位置する岩見沢市に本店を置く空知信用金庫は、1925年の創立以来、地元根付いた金融機関として地域経済の発展を支えています。また、近年では地域支援部による、少年野球大会、星空観察会、落語会、さらには各種セミナーや地域応援イベントの開催など、地域とのつながりをより強める取り組みを積極的に展開しています。



【物件概要】
所在地：北海道岩見沢市3条西6丁目2番地1
延床面積：5,994.32 m²
構造規模：鉄筋コンクリート造、地上9階建
施工：電気/樹創電
UVee 設置年月：2021年2月



ATMおよび両替機コーナー(奥側から) 3台のUVeeユニバーサルダウンライト①を導入し、キャッシュディスペンサーのタッチパネルにUVを照射。



ATMおよび両替機コーナー(入口側から) 機械操作画面(タッチパネル)から3mの距離をとってUVeeユニバーサルダウンライト①を設置。40度の角度でUV照射。

ATMや両替機利用の安心安全と、除菌作業の軽減のため、UVee ユニバーサルダウンライトを導入。

空知信用金庫では新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として、マスク着用やウイルス除菌消毒剤の設置、ソーシャルディスタンスなどを徹底させ、不特定多数のお客さまが触れるキャッシュディスペンサーにおいては、感染拡大の媒介にならないよう細心の注意を払い、こまめな除菌作業を実施。さらに、より効果的な対策になりうる抗菌フィルムの設置や非接触ATMの導入検討も進めていました。こうした中、新たに商品化されたUVeeもその選択肢に加えられ、費用対効果の優位性と「金融機関で北海道内初」という話題性が決め手となって採用されました。

導入されたUVeeユニバーサルダウンライトは両替機コーナーに1台とATMコーナーに2台の計3台。照射対象となる機械操作画面から約3mの天井位置に40度の照射角度をつけて設置しました。有人環境でも照射できるUVeeですが、運用は営業時間内のお客さまが多い時間帯に合わせて「自動運転モード」に設定されています。

スピーディに意思決定され「北海道内金融機関で初の試み」となったUVee導入は、地元紙などのメディアにも取り上げられ、来店するお客さまや取引先、同業者のからの関心を集めています。



ウイルス抑制・除菌用UV照射器UVee(ユービー)ユニバーサルダウンライト①(照射時)

※本製品はウシオ電機株式会社が開発したCare222®の技術を使用しています。
※「Care222」は、ウシオ電機株式会社およびUshio America, Inc.の商標または登録商標です。



両替機コーナー 両替機2台に対してUVeeユニバーサルダウンライト①1台でUV照射して除菌。 ATMコーナー 4台のATMに対して2台のUVeeユニバーサルダウンライト①を設置(写真は右2台用)。

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名(品種名)	形名	台数	備考
ATMコーナー	① UVee ユニバーサルダウンライト	UV-CU01007K-LS9	3	消費電力:19.3W